

A.C.E. KANOYA を目指そう

令和6年度 鹿屋体育大学学生挑戦プロジェクト

事業概要：

学生の叶えたいプロジェクト、実現したい企画を募集し、その実現を支援することにより、学生の自主性、企画力、創造性を養うとともに、キャンパスライフの充実・活性化を図ることを目的とする。

応募件数・採択数：

応募11件、採択7件(国内3件、海外4件)

支援金額：

国内15万円・海外30万円 を上限に支援を実施

採択プロジェクト一覧：

プロジェクト名	代表者(学年はR6時点)
障がい者と健常者が一緒に楽しめるスポーツ・運動イベントの開催	スポーツ総合課程4年 岡 知里
世界基準のレフェリングを経験する	スポーツ総合課程2年 乙川 陸
Growing up × 剣道×グローバル	武道課程3年 櫻井 知俊
フィリピンの公立小学校でインターンシップ	スポーツ総合課程2年 高松 奏
本場ドイツのジュニア育成トレーニング科学を学ぶ	スポーツ総合課程3年 原 知輝
柔道の形の理解を深め、世界形選手権大会	武道課程4年 城戸 鼓夢
地域貢献におけるスポーツが持つ力とは?:鹿屋体育大学硬式野球部の価値向上に向けて	スポーツ総合課程3年 北野 量仁

成果報告会(2回に分けて開催)：

参加者 延べ70名(教職員59名、学生11名)

発表時間 1件20分(発表15分、質疑5分)



乙川

活動内容

担当した試合
主審：4試合 副審：8試合
最終日：**U18男子決勝 主審**



乙川



高松

① 野球教室の充実

12月の3週に渡り、小中、中学生、3~9歳児向け(BBF)の野球教室を行いました。内容としては小中、中学生は人數増加のため内容は大きく変更できなかったですが、BBFでは初めて部員のみで準備、進行を行いました。

その中でも参加者の保護者や兄弟にも楽しんでもらうために、ストラックアウトの設置、新グッズの配布を今回より行いました。



櫻井

National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

プロジェクト実施による成果：
令和7年度も学生挑戦プロジェクトへ
10件(国内3件、海外7件)の申請



・学生の意欲向上・キャンパスライフの充実・活性化
・A.C.E. Kanoyaの育成に寄与

We welcome your challenge.

次は君の番だ！

You're next